



凡事徹底

内子中学校長 西本 晃

今年もよろしくお願ひします

あけましておめでとうございます。

いよいよ今日から、令和5年度のまとめとなる3学期が始まりました。

ご存じの通り、元日に、能登半島地震が発生し、多くの方の尊い命が失われました。今でも、新たな情報が入るたびに、胸が痛みます。

自分たちにできることはないか、しなければいけないことは何かを真剣に考えながら、今日からの3学期を過ごしていきたいと思ひます。



3学期始業式:校長式辞より

皆さん、おはようございます。

14日間の冬休みがあつという間に終わりました。家族や友達との大切な時間を過ごせたでしょうか。

元日には、震度7の大規模地震、能登半島地震が発生し、多くの方の尊い命が失われました。自然災害の怖さを改めて実感するとともに、被災された方々や御家族の皆さんのお気持ちを考えると、胸が痛みます。一日も早い復旧と復興が図られることを心から願ひながら、自分たちにできることはないか、考えていきましょう。

さて、今日から、3学期が始まります。3学期は、学校へ来るのがわずか52日（3年生は47日）しかありません。きっと、あつという間に終わってしまうと思ひます。有意義な時間が過ごせるよう、一日一日を大切に過ごしましょう。

また、2学期の終業式では、「今日なし得ることだけに全力を尽くせ、そうすれば明日は一段の進歩があるだろう。」という言葉を紹介し、冬休みは、それぞれの目標が達成できるよう、日々の積み重ねを大切にしてほしいとの思ひを伝えました。皆さんは、実行できたでしょうか。

3学期は、3年生にとっては義務教育の集大成である進路決定、2年生は新たな学校の顔としての行動、1年生は3か月後には先輩となる準備が求められます。短い期間ですが、大切な学期であることは言うまでもありません。

アメリカの社会学者、チャールズ・クーリーさんは、「明日でもなんとかなると思ひ馬鹿者。今日でさえ遅すぎるのだ。賢者はもう、昨日済ませている。」との言葉を紹介されています。何事も、先延ばしにせず、先を見通して早めに行動することが大切だということです。

今日から始まる、まとめの3学期も、皆さんが先を見通して、確かな学びと成長のために、自ら考え行動できることを願ひ、式辞とします。

教職員のつばやきコーナーで紹介しています

新しい年を迎えました。令和になって、はや6年目です。

年末には、生徒会役員、専門委員長が決定しました。また、生徒会役員に11名（1年生1名）、専門委員長に25名の2年生が立候補してくれました。

2年生のやる気は頼もしい限りです。令和には「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という意味が込められています。

内中の更なる高みを目指し、2年生全員が心を寄せ合い、3年生から渡されたタスキに新たな歴史を刻み、次の1年生に繋げられるよう頑張ってください。

さて、3年生は、いよいよ受験本番です。そこで・・・。

○身だしなみ（第一印象を大切に）

第一印象を決める要素としては、「見た目」が55%、「話し方」が38%、「話の内容」は7%という研究もあります。（メラビアンの法則）

○態度（美しい動作の7つのポイント）

- ・背筋を伸ばす
- ・指は揃える
- ・物の授受は両手で
- ・視線を沿える
- ・腕や足を組まない
- ・腰に手をあてない
- ・肘をついて応対しない

面接をはじめ、受験の心構えとして、是非参考にしてください。

内子町駅伝大会に向けて

私は、今年のお正月も、1日の「ニューイヤー駅伝」、2日・3日の「箱根駅伝」を観て、心を動かされました。1本のタスキに込められた熱い思い、そして、それをゴールまでつなぐ重みや、達成したときの喜びなどから、今年もたくさんのドラマが生まれました。

ニューイヤー駅伝には、かつて箱根駅伝に出場した選手がたくさん出場しており、その中からオリンピックの選手が選ばれるなど、選手の成長と駅伝の繋がりを感ずることができます。

箱根駅伝では、監督と選手の強い繋がりや私が目指す3つのG「頑張る」「我慢する」「義理・人情」が強く感じられ、教育活動に生かすヒントを得ることができています。絶対的王者と思われた駒澤大学を上回り、優勝した青山学院大学の原監督さんや選手、サポートに回った部員の皆さんから、学ぶことも多かったのではないかと思います。

さて、1月21日（日）には、昨年に続き、内子町駅伝競走大会が開催され、本校からも、1・2年生が部活動単位で参加します。今年は、中学生のコースが短くなり、1チーム5名で競い合います。故郷の行事を盛り上げるとともに、全員が体力の向上を図りながら、仲間とタスキを繋ぎ、絆を深めて、さらなる高みを目指して努力することが大切だと思います。きっと、大会を通して内中生が更に成長できるはずです。保護者の皆様には、当日、是非とも足をお運びいただき、温かい御声援をお願いいたします。